

地域の防災拠点形成支援

～いざというとき役立つ！フチュウ♪メソッド～

府中町教育委員会 社会教育課
<(_ _)> 恵美酒 昌明 (-。-)y-°°°

★主な教育施設

11施設



- 小学校 5校
- 中学校 2校
- 高等学校 1校
- 公民館 2館
- 歴史民俗資料館 1館
- 生涯学習センター
(図書館) 1館

★教育行政基本方針

まちづくりの基本方針



府中町の花「つばき」

教育行政基本方針

★社会総ぐるみの人材育成

自らを高める主体的な学習の充実を図る

学校教育の充実

社会教育の充実

文化・スポーツの振興

家庭、学校、地域の連携・協力を深める

★教育環境の充実

あいさつ 感謝 志

学校教育重点目標

★「あいさつができる」「感謝する」「夢と高い志を持ち挑戦する」子どもの育成

豊かな学力の育成
 ★小・中学校間の連携の推進
 小・中学校教職員が協同で実施する町研究組織の充実を図ります。
 ★読書活動の推進
 学校、家庭、地域における子どもの読書意欲を推進するため、町立図書館との連携を図った読書推進取組を行います。

豊かな心の育成
 ★道徳教育等の充実・推進
 町道徳教育推進協議会の充実、道徳教育推進リーダーの育成、「私たちの道徳」の活用、専任・地域活動等を実施します。「道徳教育改善・充実」社会対策事業として発達段階に応じた指導方法についての実践的な研究を行います。また、「道・徳・善・林徳会」ひろしま全県展開プロジェクトを推進します。
 ★キャリア教育の充実
 小・中・高等学校連携を図るためのキャリア教育推進協議会を開設します。

豊かな体の育成
 ★体育・健康に関する指導の充実
 指導教員を適正配置し教員の養成研修等の充実を図り、学校の授業改善を推進します。
 ★食育の充実
 生涯学習制度により食育指導等を充実させるとともに、児童生徒の偏食ししい食習慣の形成や食文化の向上を図ります。

教職員の教育力の向上
 ★校長を中心とした学校経営の確立
 「府中町立学校経営フォーラム」を活用し、学校の改善力を高めます。
 ★教職員の教育力向上・履修制度確保
 町教職員研究大会等の開催により、教職員の研究意欲を促進し教育力の向上を目指します。
 ★休職防止の徹底
 休職防止に向け、国及び県等の資料を活用した研修を実施し、教員等が休職に関する正しい認識を持つよう取り組めます。

志の教育

社会教育重点目標

★新しい時代に対応し、自立した個人や地域社会の形成に向けた社会教育・生涯学習の振興

生涯各期に応じた学習機会の提供
 ★生涯各期に対応した学習機会の充実
 生涯学習で得た成果をボランティア活動や地域の指導者として生かす仕組みづくりを目指します。
 ★家庭教育の支援
 家庭教育を支援するため、家庭教育支援リーダーの育成や、学習塾等を中心に学習・交流機会を提供します。

社会教育施設の活用
 ★社会教育施設の活用促進
 多様な町民の生涯学習意欲を支援するため、社会教育施設の活用を推進します。
 ★健康・体力づくりの推進
 町民の健康・体力づくりのための事業を推進し、生涯スポーツ推進施設とするため、体育施設や学校施設の積極的な活用を行います。

芸術文化の普及・振興
 ★芸術文化活動の推進
 文化レベルの高い地域づくりに資するため、町民における芸術・文化活動の推進に力を入れます。町民に様々な文化に触れていただくためのイベントや公演等を開催します。
 ★文化財の保存と活用
 文化財の保存と活用を促進するため、(教員)府中町歴史・ボランティアガイドを養成します。

図書館サービスの実施
 ★図書館活動の推進
 生涯学習社会の情報基盤として、一人一人の学習を支援します。また、地域に密着した読書会となるため、ボランティア育成を推進するとともに、幼児期からの読書意欲の支援や、小・中学校等への出前講座を実施します。

学校、家庭、地域一帯の教育推進

★生徒指導の充実
 生徒指導主事の専任化、犯罪防止教室等の開催、園内防犯と連携し、同実行委員の養成防止、早期発見・早期解決に学校が組織的に取り組む体制を確立します。
 ★危機管理体制の確立
 連絡体制の拡充、警察・消防・町の防災安全委員との連携体制を充実し、災害の情報によって対応を図ります。
 ★コミュニティ・スクール等の充実・改善に関する実証研究
 学校運営協議会制度(コミュニティスクール)での推進と協働の充実に関する実践を推進します。

学校の施設設備等の改善 学校施設耐震化事業・学校施設改善事業を実施します。

★教育行政基本方針

社会総ぐるみの人づくり

あいさつ

感謝



志

キーワード 「あいさつ」「感謝」「志」

★取り組みの趣旨・目的と現状

○ハード面

学校校舎施設

全ての学校を計画的に耐震化

社会教育施設(公民館等)

耐震化が進まないのが課題

○ソフト面

安心安全室による啓発事業

- 自主防災組織の支援、育成・指導を推進
- 地域での出前講座

公民館による啓発事業

- 子供を対象とした防災学習講座の開催

社会教育課・公民館・安心安全室による事業

- 自主防災組織のネットワーク支援
- （仮称）府中町災害対策委員会の設置
- 府中町防災学習リーフレットの作成

★具体的実施内容及び実施方法等

○対象：地域住民や公民館利用者

○回数：年3回程度

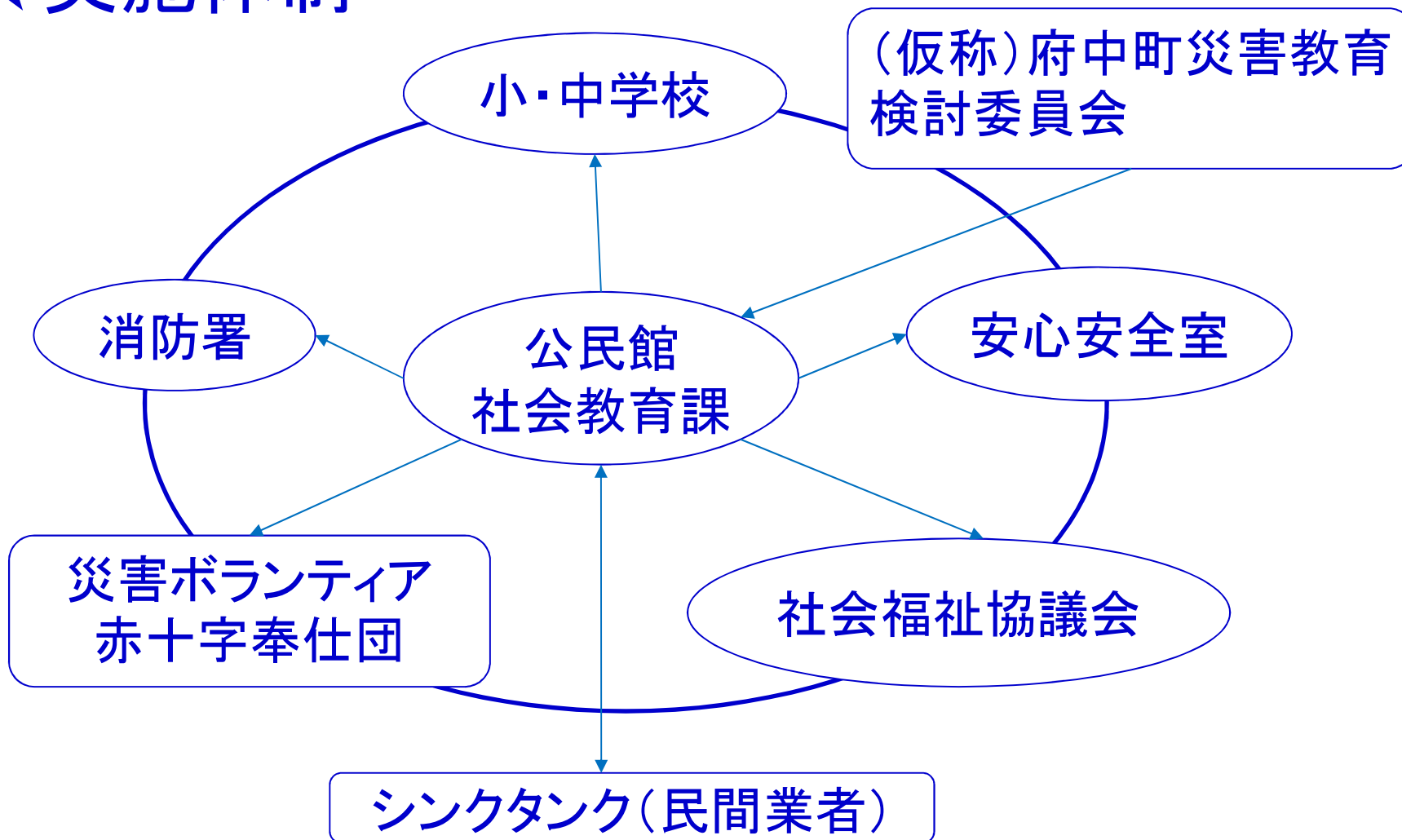
○内容：公民館までの避難誘導、避難所の開設
災害の知識、防災対策について学習
AEDの体験、救急救命・応急措置訓練
防災用品の展示・車いす体験・非常食の試食
町内を探索、危険箇所の調査

※ 他の機関と協働して講座を実施

★見込まれる成果・効果

- 地域の実情の把握
- 地域住民の間での連携
- 防災に対する知識の取得
- 防災対策の意識付け
- 災害時の連携・協力体制の構築

★実施体制



★実施スケジュール

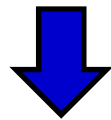
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
講座		○			○			○	まとめ			
委員会	○			○			○			○		
委託	○	→										
製本												○

★評価項目

アンケートによる評価

- 参加者数・年齢・性別
- 企画内容・目的

わかりやすく、理解できたか



(仮称)府中町災害教育検討委員会での検証

- 防災学習リーフレットの作成

★次年度以降の支援プログラム

○次年度以降

引き続きリーフレットを活用して防災学習講座実施し、実施内容・参加者の状況等により開催回数・実施場所の増加していく

○将来は

- 小中学生向けの学習プログラムの開発
- 地域住民の参加による学習・訓練の実施
- 地域防災リーダー・災害ボランティアの育成・活用
- 評価を踏まえたリーフレットの修正・追加

ご清聴、ありがとうございました。

児童会での避難訓練の様子